

# GRASS ROOTSの冒険者たち

～ 深めよう! たどり着きたい未来に向かって ～

その38 (R04.10.24)

～ 朝礼のお話【味方、そして見方】 ～

みなさん、おはようございます。

みなさん、おはようございます。すてきな2学期を過ごしていますか。2学期の始業式に、友達同士で「味方」となる関係、簡単な言葉にすると、「応援し合える関係」になってほしいと伝えました。みなさんは、考えて行動できていますか。

今日は、同じように「みかた」と読みますが、「見方」について考えましょう。「考え方」と言い換えてもいいかなと思います。

①みなさんには、ご飯を作ってくれる人、洗濯をしてくれる人がいます。そのことを「あたりまえ」と考えるのではなく、「ありがとう!」と感謝の気持ちを伝えましょう。伝えられた人は、うれしくなります。

②友達がうれしそうに、自分ができたことを教えてくれました。そのときに、「だからなに?」と思うのではなく、「おめでとう!」と伝えましょう。伝えられた人は、うれしくなります。

③みなさんにも、自分の夢や希望があると思います。「なりたいな」という気持ちを、「なってやる!」と決心してみましよう。

きっと、夢を叶えるための方法を考えたり、努力する気持ちが高まったりします。

④持久走大会の途中で苦しくなり、「もうだめだ」という気持ちになったことがあると思います。そのときに「もう少し」と自分に言い聞かせましよう。

「もう100m、頑張ろう」、「校門のところまで頑張ろう」と考えることができれば、それは、新たなる挑戦になります。

⑤行事や学習などが終わったときに「疲れた」と思うことがあります。この見方を変えて、「頑張った」と思いましよう。

行事や学習において頑張ったからこそ、疲れたと思います。これは、頑張って努力した結果です。

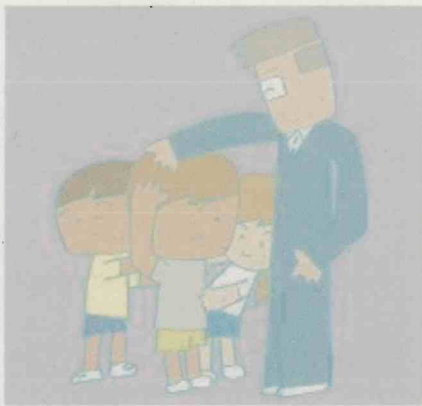
ぜひ、見方を変えて生活ましよう。自分自身の生活も、友達との関係もよい方向に進むと思います。これで、私の話を終わりにまします。



40 人に助けってもらったら「ありがとう」を言おう

困っているとき人に助けってもらったら、必ず相手に感謝の気持ちを「ありがとう」という言葉で伝えましょう。

感謝の気持ちを言葉で伝えれば、相手も自分もよい気持ちになれます。



21 友だちがよいことをしたらほめよう

人はだれでも他人に認めてもらいたいものです。友だちがよい行いをしたとき、その友だちをほめるようにしましょう。

ほめられた友だちは自分が認められたことをうれしく思い、あなたのことも認めてくれるようになるでしょう。



50 勉強も運動も最後までやりぬこう

勉強でも、運動でも、一度始めたことは途中で投げ出さないでやりとげようとする気持ちをもつことが大切です。

やりとげることができれば、自分に自信やほこりをもつことができます。



19 授業中は集中しよう

授業中にぼんやりしたり、ほかのことを考えたりしていると、授業に集中できなくなります。

授業に集中できないと、やっていることが頭に入らなくなってしまいます。